

△ KING ENGLISH

第二十四回

トッピング編 (前置詞その2)

応用と複合前置詞

10つのイメージ



第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

よく使用される前置詞

範囲前置詞を含めたやや使用頻度の低い前置詞 10 個

1. 範囲+方向 (into, onto)
2. 範囲+位置 (inside, outside)
3. 前横後 (in front of, by, behind)
4. 上下 (above, below)
5. 通過 (across)

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
 - S の前にくると前置詞節になる。
 - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

1. 範囲+方向 (into, onto)

- in, on の範囲と to の方向のイメージを持つ。
- in, on の範囲に対象が向かっていくイメージ。

2. 範囲+位置 (inside, outside)

- in, out の範囲と side の位置のイメージを持つ。
- in, out の範囲に対象が位置している、置かれてる。

3. 前横後 (in front of, by, behind)

- 位置を表す前置詞。
- トッピングされている品詞を基準に前横後を指す。

4. 上下 (above, below)

- 位置を表す前置詞。
- トッピングされている品詞を基準に上下を指す。

5. 通過 (across)

- 通過を表す前置詞。
- 通過の捉え方は話し手の視点が基準になる。



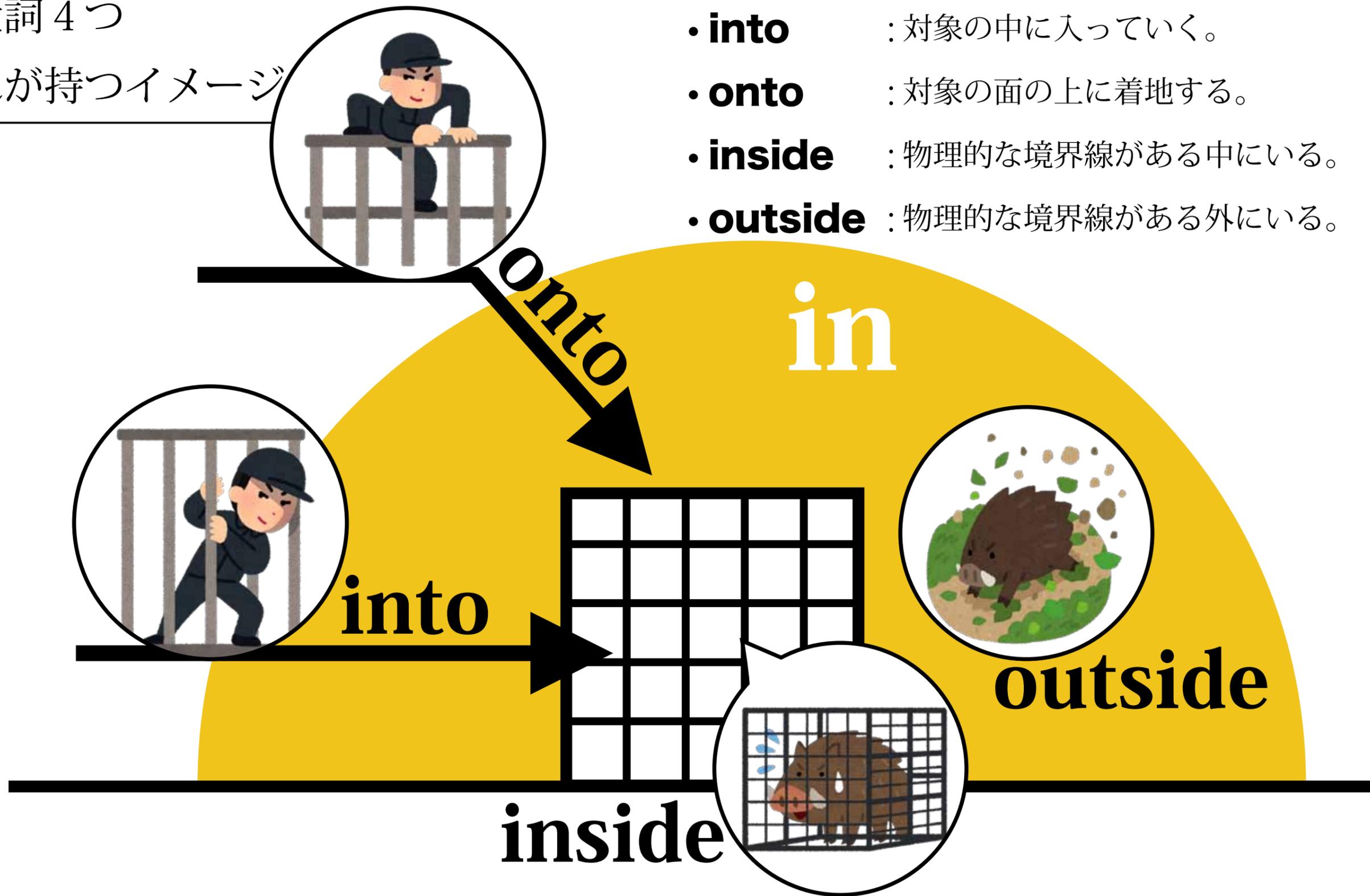
第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

範囲を含む複合前置詞

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
 - S の前にくると前置詞節になる。
 - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

複合前置詞 4 つ

それぞれが持つイメージ



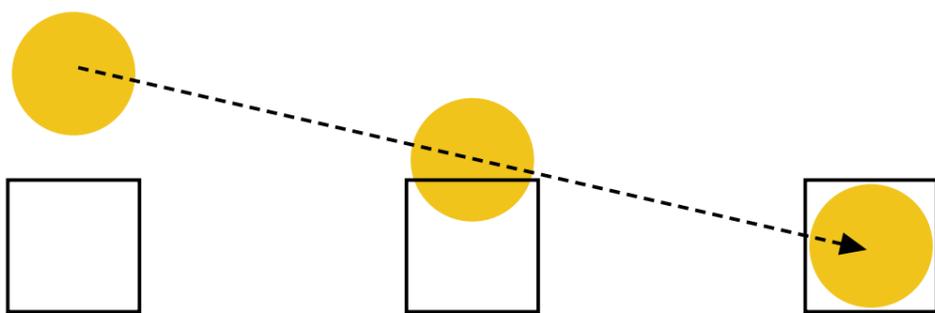


第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

範囲を含む複合前置詞

into

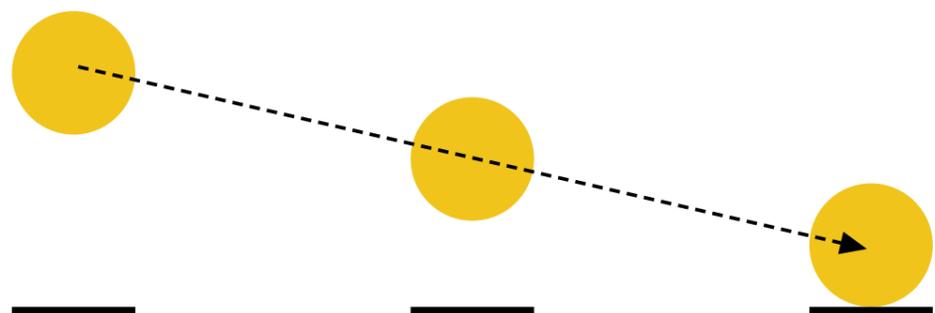
1. 対象物が徐々にその空間に近づいていく。
2. 最終的にその空間の中に入るイメージを持つ。



- My son fell into the water.
- He and I decided to go into business together.

onto

1. 対象物が徐々にその面に近づいていく。
2. 最終的にその面のみに到達するイメージを持つ。

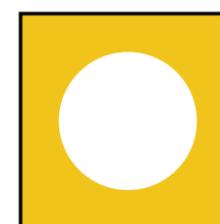


- The dog jumped onto my knee.
- He glue the label onto the notebook.

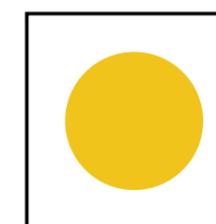
- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
 - S の前にくると前置詞節になる。
 - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

inside

1. 何かのモノが別のモノの内側に入っている感覚を持つ。
2. in よりも物理的な境界線が強調され、入れ物に着目する。



in

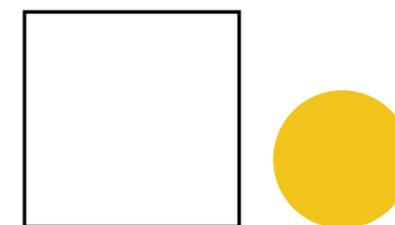


inside

- She put a textbook inside the locker.
- The wild boar is inside a cage.

outside

1. 何かのモノが別のモノの外側にある。
2. 物理的な境界線が強調され、入れ物に着目する。



- We heard strange noises outside the house.
- The wild boar rushed boldly outside a cage.



第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

前後横を指す前置詞

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
 - S の前にくると前置詞節になる。
 - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

それぞれ

上横下を示す前置詞三つ

1. above : 対象から見て上を指す。

2. by : 対象から見て隣を指す。

3. below : 下を指す。

 **above**



 **base line**

 **below**



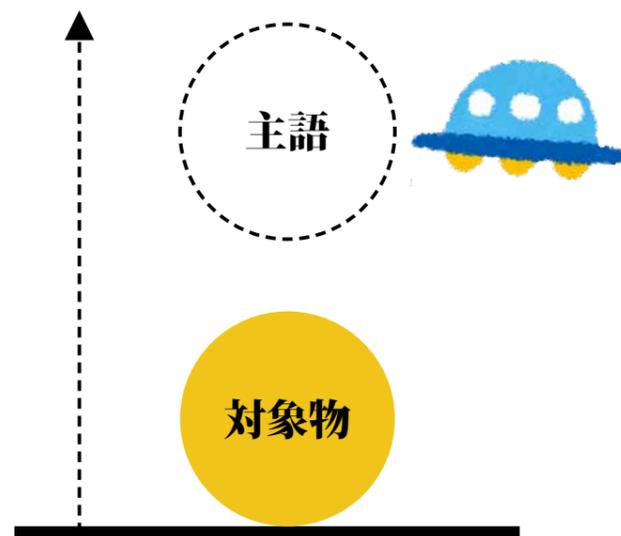
第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

前後横を指す前置詞

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
 - S の前にくると前置詞節になる。
 - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

above(上)

1. 対象物から見て主語が物理的にその上に位置している。
2. above のあとに来る名詞の方が下にある。



UFO are flying above our heads.
(UFO は私たちの頭上を飛んでいる。)
A man believed that he was above the law.
(男は自分が法律よりも高い位置にいると信じていた。)

by(横)

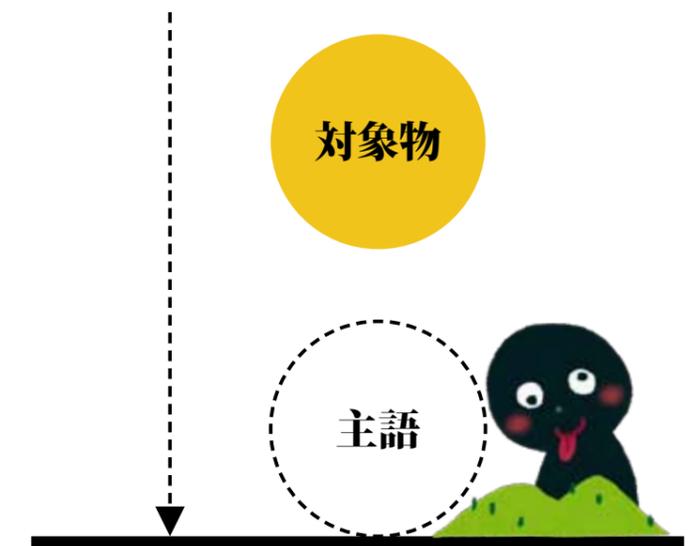
1. 対象物が何かの真横に位置しているイメージ。
2. by は常に主語のそばに何かがあるイメージ



The alien stood by children looking out over the fields.
(宇宙人は子供の横に立ち、野原を見渡していた。)

below(下)

1. 対象物から見て主語が物理的に低い位置にいる。
2. below のあとに来る名詞の方が上にある。



Black shadows are watching us below our car.
(デイダラボッチ達は私たちの車の下から私達を凝視している。)



前後を指す前置詞二つ

主語との位置関係を表す時に使う

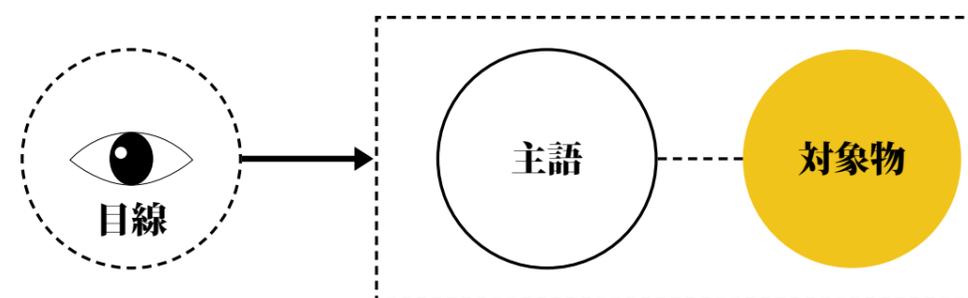
- **in front of** : 対象の前
- **behind** : 対象の後ろ



- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
 - S の前にくると前置詞節になる。
 - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

in front of

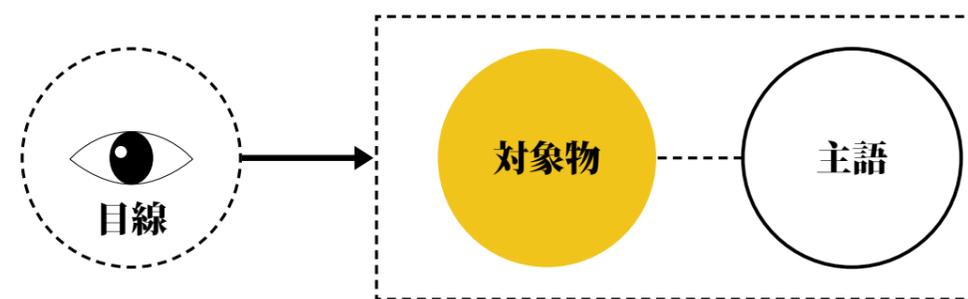
1. 対象物の目の前に主語があり、その状態を眺めている。
2. 主語と対象物の位置関係を客観的に見ている。



A car is parked in front of the building.
 (車がビルの前に駐車されている。)

behind

1. 対象物の裏に主語があり、その状態を眺めている。
2. 主語と対象物の位置関係を客観的に見ている。



It seems that mice are behind the wall.
 (ネズミが壁の裏にいるように思える。)



第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

通過を指す前置詞

通過を指す前置詞の三つ目
使用頻度はそれなりに高い。

• **across** : 対象を横切り通過

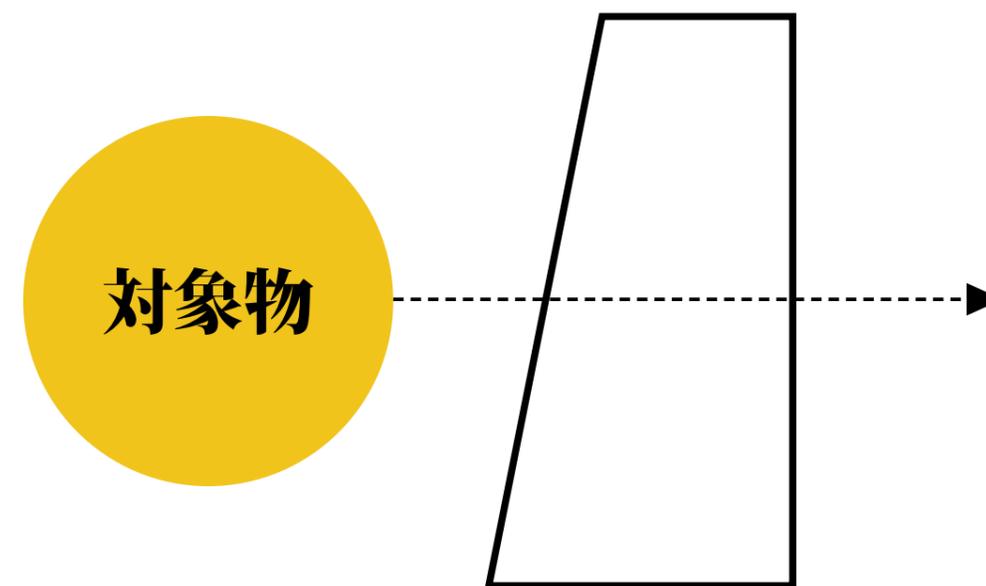


across

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
 - S の前にくると前置詞節になる。
 - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

Across

1. 平面的な区間を横切るイメージ
2. 道案内等, 地図などで平面的にみた図形をさして使うこともできる。



They walked across the railway of station.
(彼らは駅の線路を横切った。)